

所報 研究所だより

教育・しまんと

令和元年度 NO. 3	発行 四万十市教育研究所
	四万十市右山五月町8番22号 Tel/Fax (0880) 35-6536

梅雨入り宣言がなかなか発表されませんが、そろそろかな！というタイミングが近づいているようです。雨が降らない中、先日、四万十市安並では、紫陽花祭りが行われました。

学校では、1学期も残り1ヶ月、慌ただしい毎日だと推測します。天気の良い日が続き、子ども達のプールでの歓声や、期末テストを前に勉学に精を出す姿が想像できます。

文武両道でしっかり歩み、ご指導ください。

さて、平成31年度の教育研究会も組織総会、サークル連絡協議会、運営委員会と順調にスタートを切ることができました。各サークルのテーマに基づき充実した活動ができますようお願い申し上げます。



安並の水車&紫陽花

研究協力校・協力員について

- 研究協力校について（令和元年・2年度）
 - 研究協力校は小・中各1校、下記の学校で研究を行います。
 - 中村小学校

目的に応じて必要な内容を整理し、自分の考えを明確にして書く力を高める学習指導の在り方
～学習過程の工夫と情報の扱い方に関する指導を通して～
 - 中村中学校

深い学びを実現するための学習過程の工夫
～単元や題材のまとまりを見通しながら各教科の見方・考え方を働かせて～
- 研究協力員について（令和元年度）
 - 池田 真代 教諭（東山小学校）

Small Talk の活動を通じたスピーキング指導法の研究
～コミュニケーションの楽しさを体験する外国語活動を目指して～

- 谷岡 大洋・森原 朋生 教諭（中村西中学校）

即興性と正確性を高める英語の授業についての研究
以上です。協力校・協力員には大変お世話になります。よろしくお願いします。

各校の校内研究主題の紹介

【小学校】

下 田	自ら課題を追求し、主体的に学ぶ子どもの育成 ～伝え合い、学び合い、深め合う算数科の授業づくりを通して～
竹 島	主体的に問題解決に取り組み、対話を通して、深い学びへと向かう授業づくり
東 山	主体的・対話的な深い学びの実現に向けた授業づくり ～友だちと関わり、コミュニケーションの楽しさを体験する外国語活動～
中 村	目的に応じて必要な内容を整理し、自分の考えを明確にして書く力を高める学習指導の在り方 ～学習過程の工夫と情報の扱い方に関する指導を通して～
藤 岡	自らの考えを持ち、共に高め合う子どもの育成 ～聞く・話す・書く活動のある授業づくりを通して～
大 用	確かな学力を身につけ、共に学び合う子の育成
利 岡	言語活動を高め、心豊かな児童を育てる ～主体的な深い学びを育てる授業づくり～
川 登	課題意識を持ち、自立（律）して仲間とともに活動できる児童の育成 ～小規模の授業と学校づくり～
具 同	自ら課題をつかみ 思考し 表現し合う 授業づくり ～習得・活用・探究のつながり 指導過程・指導方法と発問を大切に～
八 束	よく聞き、自ら学ぶ授業づくり

東中筋	伝え合い、認め合い、ともに高め合う児童の育成 ～『考え、議論する道徳科』を要として～
中筋	一人ひとりが主体的に学び、ともに高め合う児童の育成 ～9年間を見通したカリキュラム、授業づくり～
中村南	自ら考え、判断し、表現できる児童の育成 ～論理的思考力を高める研究を通して～
西土佐	自ら学び、かかわり合い、自分の思いを表現できる児童の育成 ～「読み」を通して～

【中学校】

下田	主体的・対話的な授業を通して、思考力・判断力・表現力の育成をめざす ～教科間連携の取り組みを通して～
中村	深い学びを実現するための学習過程の工夫 ～単元や題材のまとまりを見通しながら各教科の見方・考え方を働かせて～
藤岡	自ら考え、判断し、表現する力の育成 ～主体的な学び方へのアプローチをとおして～
大用	生徒の思考力・判断力・表現力を高める教育の創造
後川	自ら学び、自ら考え、主体的に行動できる生徒の育成 ～キャリア教育の視点で行う授業改善～
大川筋	基礎基本を定着させ、思考を深める授業づくり ～表現できる生徒の育成～
八束	認め合い、高め合う生徒の育成とわかる授業の創造
東中筋	自ら考え、主体的に判断し行動できる生徒の育成 1. 学力の向上 2. 仲間づくり

中筋	課題意識を持ち、主体的・対話的に学び合う生徒の育成 ～小中の系統あるカリキュラム・授業づくり～
中村西	生徒が本気で取り組み、力をつける授業づくり ～対話や議論を生む課題設定の研究を通して～
西土佐	生き方につながる豊かな学力の保障 ～確かな基礎学力の定着～
県立中村	生徒が思考を深め、自分の考えや思いを表現する発問・活動の研究

以上です。

各校、一校一役での指定研究の推進や校内研究チームによる児童生徒の健やかな成長を目指し、チーム学校で更に飛躍できるように尽力願います。

中学校→外国語教育 & 小学校→ふるさと教育

四万十イングリッシュフェスティバル

6月の校長会でご案内の説明をさせて頂きましたが、第3回となる標記大会への積極的な参加をよろしくお願いいたします。

◎日時 令和元年8月31日（土）午前

◎会場 中央公民館2階大ホール

◎参加対象 四万十市内の中学生

詳細については、各校へ開催要項を送付していますのでご確認ください。

「ふるさと発見」四万十の子ども研究発表会

昨年、土佐の小京都なかむら550年祭記念行事として、市内小中学校が「ふるさと教育」をテーマに発表会を実施しました。各校、工夫を凝らし内容のある有意義な発表が多く聞かれました。

令和元年度は、小学校に絞り、ふるさと四万十の良さを継続して発表する場を標記の大会で計画をしています。

◎日時 令和2年2月2日（日）午前

◎会場 JA 高知はた

◎参加対象 四万十市内の小学校